



くまよう通信

No. 6

令和3年9月30日

埼玉県立熊谷特別支援学校

『自分らしく生きる、自分を信じて挑戦』

校長 柴原 正明

第16回夏季パラリンピック東京大会が9月5日、13日間の熱戦に幕を閉じました。22競技、539種目があり、肢体不自由や視覚障害、知的障害などの障害のある選手の活躍やスポーツマンシップをとおして、よさや個性など、互いを認めあう共生社会の実現を目指して行われました。

そして、パラリンピックでの選手一人一人の躍動する姿は、みなさんの記憶に新しいかと思えます。

競泳女子背泳ぎの山田美幸選手の見事な泳ぎ、本当に素晴らしかったですね。山田さんは、小児ぜんそくの改善の一環として5歳から水泳を始めたようです。幼い頃は自らの障害について深く考えたことはなかったようですが、「自分にはできないことがあると思っていた」ようです。しかし、水の中では友人たちと同じように泳ぐことができることから、プールが居場所となり、小学2年生で100メートルを泳ぎ切れるようになると、記録はどんどん向上していったといいます。

そして、パラリンピックを目指そうと決意したのは小学4年生。リオ大会をテレビで見て心が躍ったそうです。大歓声を浴びながら泳いだ選手たちは、プールから上がると気持ちよさそうに笑みを浮かべる。「自分も世界の選手たちと一緒に泳ぎたい」と夢を抱くようになりました。

そして、先日のパラリンピックではそれを実現し、見事に銀メダルを獲得しました。「私もカッパになったよ」。水泳が得意だった天国の父に、山田美幸選手はそう報告したようです。

学校の授業では英語が得意でスピーチコンテストでも入賞経験があるといいます。

また、将来の夢を聞かれると「今の私では届かない夢なんですけど、外交官に憧れています」と言っています。

山田さんの姿は、私たちに自分らしく生きる、また自分で限界をつくらない、自分を信じて挑戦していくことの大切さ教えてくれているような気がしました。

10月の予定

4日(月) 現場実習～11/5(高3のみ)

8日(金) 交流会小4DVDによる間接交流

11日(月) 教育実習(小)～22日

15日(金) 11月分欠食届〆切



※先日お伝えしたように10月の社会体験学習、校外宿泊学習等は全て中止となりました。



手を洗おう



消毒しよう



うがいをしよう



マスクをしよう



換気をしよう



うちで過ごす



各学部の夢祭ステージ発表紹介



高等部

「最後のステージ発表！」

高等部3年 村山 賢斗

11月に2年ぶりの夢祭開催が予定されています。そして、高等部3年生にとっては学校生活最後のステージ発表もあります。今年度は感染症対策のため、ステージ発表の動画を製作するという形で実施することになりました。1学期末から準備が始まり、「自分の得意なことは何だろう。」「どんなことをすれば面白いものになるだろう。」など意見を出し合いながら内容を決めていきました。2学期は友達と協力しながら台本を仕上げ、10月頃から本格的に撮影を開始する予定です。試行錯誤を繰り返しながら日々の頑張りの成果を余すことなく発揮できる発表にし、思い出に残る活動にしてほしいと思います。お楽しみに！！

中学部

「ドリームワールド」

中学部3年 渡邊庄元

なりたい自分になれる！そんな夢の中の世界『ドリームワールド』。中学部3年生のみんなも仲良く夢の世界へ。今夜のドリームワールドでは、急遽3つの大会が開催されるそうです。優勝者には素敵な景品が！なんとドリームワールドの管理人から『ドリームチケット』が与えられるようです。中学部3年生のみんなもなりたい自分へと変身し、いざ大会へ！

みんなで優勝を目指します。しかし、楽しい大会の後には思いもよらない出来事が…。

2018年公演『ドリームボール』のキャストたちに新たな豪華メンバーを加え、総勢14名のキャストたちが贈る3年ぶりの超大作！11月18日（木）、熊特にて上映予定。ぜひご覧ください！

小学部

「わくわくドキドキなステージ発表 or 皆さんに笑顔届けられるように！」

小学部6年 大野 駿弥

小学部6年生にとって初めてのステージ発表が行われます。今年度は、感染症対策の観点から事前に動画撮影を行い、編集をして完成した作品を11月に予定されている夢祭の当日に視聴します。テーマは「私たちのベスト・オブ・バラエティー！！」です。歌やファッション、グルメと様々なジャンルに児童たちが挑戦！今YouTubeで話題沸騰である歌の一発撮りやお昼の情報番組における名物ファッションコーナー、子どもが初めて1人で買い物に行く某バラエティー番組を参考にした演出などで視聴した皆さんが「あっ！」と驚き、笑えるような内容を目指しています。児童の元気いっぱい6年間の成長が感じられる素敵な作品に乞うご期待ください！！

訪問部

「訪問教育部のなかまたち2021」

訪問教育部 山田さやか

こんにちは、訪問教育部です。訪問教育部では、お友だちのところに先生が訪問して授業を行ったり、昨年度から施設のお友だちには週に1回リモート授業を行ったりしています。「訪問教育部のなかまたち2021」では、みんなの日ごろの様子を紹介します。普段なかなか会えない訪問部のお友だちがどのような勉強をしているのか見ていただくと嬉しいです。体育祭やドリーム祭などの行事や学年の授業にもスクーリングで学校に来る時があります。その時はぜひ声をかけてくださいね。それでは、どうぞご覧ください。